

顧客ニーズに合わせた製品を 販売から保守・運営サービスまで一気通貫で提供

電気機械設備や、受変電設備、太陽光発電設備などのエネルギー関連設備、および上下水道設備などの社会インフラ関連設備といった、顧客ニーズに合わせた幅広い製品を用意。販売から保守・運営サービスまで一気通貫で実施。

また、近年ではドローンを用いた画像解析事業、産業用ロボットのシステムインテグレーションとしての事業を開始するなど、変化する社会のニーズへの対応を常に目指している。また、ダイバーシティ&インクルージョンへ取り組むなど、多様な社員が働きやすい職場作りを続けている。

所在地 大分県大分市弁天二丁目7番1号
電話 097-537-5385
URL <https://www.yanaidenki.co.jp/>
代表者 代表取締役社長 柳井 智雄

設立 1947年
資本金 2,610万円
従業員数 168人



顧客からは見えない隠れたニーズの掘り起こしと、それを解決する技術力

創業初期は電気設備販売事業のみであったが、設備の修理等、顧客に求められる事柄については何にでも対応を続けたことでノウハウが蓄積され、現在は、高度な工事やメンテナンスまで事業を拡大し、サービスの提供を行っている。加えて近年では、顧客からさまざまな場面で話を伺い、顧客でも気づかないような隠れたニーズを発掘、研究開発を行って解決策を提案するといった事業にも取り組んでおり、顧客の製造現場における無限の可能性に対応する唯一無二の企業となっている。



当社事業内容

販売から保守・運営までの一気通貫したサービス提供による持続的収益の獲得

単なる商品販売だけではなく、顧客の課題のヒアリングとそれに対する機器導入提案から実施。そして、機器導入後のメンテナンスまで一気通貫で受注することで、スポットではなく持続的な収益の獲得を実現。また、メンテナンス等で長くつき合う顧客が増えることで、新たな課題の発掘と提案等が可能となり、販売から保守・運営サービスまでのプロセスが循環することで、さらなる収益獲得を行うことのできるビジネスモデルを実現している。



一気通貫したサービスのイメージ

ダイバーシティ&インクルージョンを意識した全員の働きがいを高める職場作り

男女ともに取得できる育児休暇制度の導入による子育て支援、ベトナム・ネパールからの正社員採用など性別、国籍等の狭義の意味でのダイバーシティの実現だけでなく、勤務時の服装自由化、遠隔地在住や病気療養中など出勤が難しい社員へのテレワークを提案。さらにベテラン社員が持つ暗黙知の共有化、相手のアイデアを否定せず受け入れポジティブなアイデアをプラスする「Yes, And」の取組など趣味・思考、価値観、年齢等を含む広義の意味でのダイバーシティ&インクルージョンの実現に向けた取組を数々実施。多種多様な社員が働きやすい職場作りを続けている。



ダイバーシティオフィス内観